

浦谷町空家等対策計画策定  
安全安心な生活環境を目指し

10月26日(水)に、第2回浦谷町空家等対策協議会が開催され、浦谷町空家等対策計画が策定されました。

この計画は、町民の生命、身体及び財産を保護すること、安全にかつ安心して暮らすことのできる生活環境を確保するとともに、空家等の活用を促進することにより、まちづくり活動の活性化を図ることを目的としています。

計画については、浦谷町ホームページまたは町民生活課窓口でご覧になれます。

▼問い合わせ先 町民生活課  
町民生活班 ☎43-2113

衣類の新しい取り扱い表示  
国際規格の記号に統一

衣類の新しい「取り扱い表示」は、国際規格の記号に統一されました。

世界共通で使用できるようにしたため、記号内に日本語の記載がなくなりました。参考情報は、簡単な言葉で記号の近くに記載される場合があります。

今回とりあげるのは、アイロン仕上げとクリーニングの記号の取り扱い表示です。

また、スポーツ着や作業着

アイロン仕上げの記号 	アイロンを掛けることができます。 「点(・)」はアイロンの底面温度の上限を表します。 「…」は200℃(高温)、「…」は150℃(中温)、「…」は110℃(低温)までです。 アイロンは掛けられません。
クリーニングの記号 	クリーニング店での洗いの記号です。 パークロエチレンなどの溶剤によるドライクリーニングができます。 石油系溶剤によるドライクリーニングができます。 ドライクリーニングはできません。 ウエットクリーニングができます。 ウエットクリーニングはできません。 「-」は「線なし」よりも弱く、「=」は更に弱い処理です。

※消費者庁資料抜粋

宮城県最低賃金の改正について  
平成28年10月5日から

宮城県内の事業場で働くすべての労働者(臨時、パート、アルバイト等を含む)に適用される宮城県最低賃金は、次のとおり改正されます。

▼時間額 748円

▼効力発生日 平成28年10月5日

▼その他 次に掲げる賃金は、最低賃金の計算に含まれない。  
○精皆勤手当 ○通勤手当 ○家族手当 ○賞与等 ○時間外・休日・深夜手当  
▼問い合わせ先 宮城労働局賃金室(☎022-2991-8841)または各労働基準監督署

宮城いきいき学園

平成29年4月入学募集

▼対象 県内居住の概ね60歳以上の者

▼場所 ①大崎校②石巻校③登米・栗原校ほか

▼募集人員 各校40人

▼学習日 年間22日(2学年制)

▼内容 生きがいと健康づくりを目指し、地域社会に貢献できる人材として必要な内容を身につけます

▼募集期間 12月1日(木)～平成29年2月28日(火)

▼入学金 5千円

▼受講料 年間2万円

▼申し込み 各市町村の高齢福祉担当課や生涯学習課、社会福祉協議会などで申込用紙を入手できます。

▼問い合わせ・申し込み先 宮城県社会福祉協議会いきがい健康課 ☎022-2225-18477

求ム!

あなたの力を活かす場、あります。



【陸・海・空自衛官候補生】

▼応募資格 18歳以上27歳未満の男子

●受付期間 受付は年間を通じて実施

【陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)】

▼応募資格 中卒(見込含)17歳未満の男子。

▼受付期間 平成29年1月6日(金)まで

▼試験日  
・1次 平成29年1月21日(土)  
・2次 平成29年2月2日(木)  
・5日(日)の指定された1日

▼合格発表  
・1次 平成29年1月27日(金)  
・最終 平成29年2月17日(金)

【貸費学生】

▼応募資格 大学の理学部、工学部3・4年次の者(正規の修業年限を終わる年の4月1日現在25歳未満)

▼受付期間 平成29年1月10日(火)まで

広告

全国の処方箋受付けます  
〈薬の一包化いたします〉

**(株)アサヒ薬局**

浦谷本店 ☎0229(42)2035 FAX 0229(42)2107  
南郷店 ☎0229(58)3993 FAX 0229(58)3992

▼試験日 平成29年1月28日(土)  
▼合格発表 平成29年4月下旬  
▼問い合わせ先 自衛隊宮城地方協力本部石巻地域事務所  
☎0225-8316789

To the bright future

# 平成28年度涌谷町中学生海外派遣研修

サンフランシスコ  
ヨセミテ国立公園  
カリフォルニア州  
サリナス



①②佐々木邦男氏から思いきり自分を表現してくださいと激励を受ける③アメリカまでの空の旅は、ユナイテッド航空④初対面のホストファミリーにも笑顔で積極的に対応！事前研修がいかされています

**平** 成元年から5カ年にわたって行われた涌谷町農業海外視察研修に続いて、平成6年から実施されている涌谷町中学生海外派遣研修が、今年度も10月29日(土)から11月6日(日)の7泊9日間のスケジュールで実施されました。

かつての農業研修時代から訪問しているカリフォルニア州サリナス市でのホームステイやハーデンミドルスクールでの現地生徒との交流をはじめめとして、世界自然遺産でもあるヨセミテ国立公園、大都會サンフランシスコ市を巡る行程に、涌谷中学校の生徒12人が団員として参加。

4回の事前研修を経て、ホームステイに向けた準備やアメリカでのコミュニケーションのとおり方、日本とアメリカの風土や文化の違いなどを学び、本番に臨みました。

特に4回目の事前研修では、涌谷町とサリナス市の橋渡し役として尽力されてきた元宮城農業短期大学名誉教授の佐々木邦男氏を講師に迎えて、ホームステイのコツなどを講話いただきました。

「自分の必要とすること、意思ははっきりと伝えなければいけない。日本人の文化は通用しない」と冒頭から日本人の常識を覆され、ハツとさせられながらも、真剣な表情で団員たちは聞き入っていました。

また、配布された地図を使って、アメリカ研修の行程が紹介されると、楽しい研修の様子が想像されたのか、一転してワクワクした表情に。

中学生という多感な時期に、既成概念を壊されて臨んだ海外研修は、団員たちにとどのような影響を与えたのでしょうか。



**涌** 谷町を10月29日(土)に出發。成田空港からサンフランシスコ国際空港まで約9時間のフライトで到着。日本と16時間の時差があることから、さすがに疲れを隠せない様子でした。サンフランシスコ近郊のショッピングセンターで米価の市場調査などを行いながら、夕方、ホームステイを行うサリナス市に到着。

ホストファミリーと緊張のご対面を果たし、ホームステイが始まりました。ちょうどハロウィンの時期に訪れた団員たちは、ホームステイ先で、「トリックオアトリート」と家々を巡るなどして本場のハロウィンパーティーを楽しんだようです。

滞在2日目には、サリナス市のハートネル大学元教授のギッシュ氏に、全米に供給される6割の野菜を生産し「アメリカのサラダボウル」と呼ばれるサリナス市近郊の農業について講話いただきました。その後、野菜を収穫する畑や日系人が経営する農業法人の予冷施設を見学。「アメリカのサラダボウル」と言われる由縁を目の当たりにしました。



⑤現地コーディネーターのリホさんとニーナさん、ハーデンミドルスクールの皆さんと共に記念撮影⑥交流記念のプレゼント交換。ハーデンミドルスクールのTシャツなどのグッズを頂きました⑦⑧会話は難しくとも行動で伝わる思い⑨本場は小さい子どもまで本気の仮装を楽しみます⑩ホストファミリーとお別れ。ハグする腕に思いがこもります⑪ヨセミテ滝を背に通るすがりの外国人と記念撮影。自由の国だからいいんです⑫サンフランシスコの日本人街で久しぶりのラーメンに舌鼓⑬坂を駆け抜ける風が心地よかったケーブルカー⑭どこまでも続く風力発電⑮ショーン氏に再会記念のプレゼント⑯日本語ではさびしめで、英語ではインターナショナルオレンジというゴールデンゲートブリッジの色



滞 在3日目は、サリナス市のハーデンミドルスクールの訪問。メキシコ系移民の多い土地ならではの文化「Day of the dead (死者の日。日本のお盆のような行事)」や日本から持参した折り紙など、両国の文化をとおして交流を図りました。

その後、サリナス市内の障害を持った子ども専用の公園を視察。市民や企業がスポンサーする施設を見て、「日本にも誰にでも優しい公園があるべき」という意見が自発的に出ました。アメリカの慣習から何かを感じたようです。

楽しい期間は、あつという間です。3泊のホームステイ終え、ホストファミリーとお別れ。短い期間で、言語の壁を超えて実の家族のように絆を深めました。

次の目的地で、世界自然遺産でもあるヨセミテ国立公園に向けて移動。途中、カリフォルニア州の農業を支える水源の人造湖に立ち寄り、近年の水不足と、水は大切な資源であることを改めて認識した様子でした。

乾燥した大地を走り続けること約2時間、別名「神々の庭」とも言われるヨセミテ国

立公園に到着。天高くそびえる岩山から流れ落ちるヨセミテ滝やロッククライミングの聖地エルキャピタンなど、自然が作り出した造形美に息をのみました。

今回の海外研修の行程の終盤は、大自然から大都会へ。最終目的地のサンフランシスコにつながる峠では、100万世帯の電力をまかなえる5千機の風力発電用の風車に遭遇。原子力発電もあるものの自然エネルギーを重視する電力事情を知る機会に。

サンフランシスコ到着後、2日間にわたって「観光3原則」のゴールデンゲートブリッジやケーブルカー、フィッツシャーマンズワープなど、市内を見学。フィッツシャーマンズワープに、涌谷町で外国語指導助手を務めていたショーン氏が駆けつけ、団員と再会を果たしました。

全日程を終え、アメリカの歴史や産業、風土、慣習から多くを学んできた団員。涌谷町に到着後すぐに行われた報告会では、「今すぐアメリカに行きたい人」という質問に全員が挙手しました。9日間で、明るい未来に向け、大きく成長を遂げたようです。

# 海外研修参加者

## インタビュー

将来、通訳になるために！

自分の世界観を広げたい！

日本と外国の文化の違いを肌で感じたい！

日本とアメリカの文化の違いを感じて、  
自分の将来に生かしたい！

みんなの海外研修の目的は？

自分の世界観を広げたかった！

日本とは違った価値観を肌で感じたい！

**7** 泊9日間のアメリカ研修に参加するにあたり、12人の団員たちは何を目的に参加し、実際に何を感じ、学んできたかを、一人ひとりに聞いてみました。

日本とは全く異なったアメリカの壮大な環境の中で1週間過ごすごとで、今までに自分が抱えていた悩みが小さく感じられるようになりました。海外研修は終わりましたが、本番は帰国してからだと思っています。海外研修団の一員としての責任を持ち、今後生活していこうと思います。

大友啓汰(右から1人目)

サリナスのホストファミリーとの生活を含めたアメリカでの7泊9日間の海外研修を経験することで、本場の英語にふれることができました。将来の夢「通訳」に向けてかけがえのない経験となりました。この機会を与えてくれた多くの皆さんに感謝しています。

廣瀬風流(右から2人目)

私は英語が苦手、英語で会話をすることは難しかったのですが、恥ずかしがらずに、単語にジェスチャーを交えて伝えるようにしたら、ホストファミリーもそのことに応えてくれるように、話を聞いてくれました。やはり何事においても

リカ人の陽気さに戸惑いましたが、最後は一緒に楽しむことができました。他に、食文化の違いなども味わうことができ、貴重な体験になりました。

平山愛来(右から6人目)

研修7日目、サンフランシスコ市内で、「将来海外で仕事をするために」と改めて考えてみたのですが、インターネットや教科書などで見聞きしてきたものとは全然違う、今までの自分の中にはなかった世界観が見えてきました。

高橋千秋(右から7人目)

ちょうど自分の将来の夢が決まりはじめていたときに、今回の海外研修でアメリカの生活を経験したことで、これから大人になったときに、英会話ができるようになったら、もっと人生が輝くのにと思いました。

これから英語をさらに勉強して自分に自信を持てるくらい、英語を話せるようになりたいです。

木村ちひろ(右から8人目)

最初はアメリカに行く実感を持てずにいましたが、事前研修で佐々木邦夫先生の話を聞き、気持ち引き締まったことを覚えていきます。

ホームステイ先で、1日目は、うまくコミュニケーションをとれませんでした。

将来、海外で仕事するために！

国際的に通用するカッコいい大人になるために！

アメリカと日本の文化の違いを感じたい！

本場の英語の発音を聞き、身につけるために！

日本とアメリカの農業の違いを見たい！

本場の英語にふれてみたい！



積極的に自分から進んで行動することが大切だと思います。

松浦楓(右から3人目)

ホームステイをしてみてホストファミリーとの英語で会話はできませんでしたが、単語で意思を伝えることができたのでよかったです。もっと英語を話せるように、英語の勉強をがんばってみたいです。

また、日本の文化とアメリカの文化の違いをたくさん見つけることができました。

門脇未紗(右から4人目)

ホームステイの期間、とても充実した毎日でしたが、同時に自分の英語力の低さも痛感しました。質問にうまく答えられず、意思もあまり伝えられない、もっとしっかりと勉強しておくべきだったと後悔することも多々。それでもホストファミリーは実の娘のようにかわいがってくれ、別れの時に涙する姿を見たとき「言葉はなくても思いは伝わる」と少しうれしく思いました。

荒ななみ(右から5人目)

一週間という長い期間アメリカで過ごしましたが、日本とこれほどまでに違うのかという衝撃を受けました。

10月31日には、ハロウィンを体験しました。アメ

でしたが、2日目以降は積極的に話しかけたことで、意思が伝わるようになり、自信を持てるようになりました。

山路裕良(右から9人目)

今回2つのことが印象に残りました。1つは、アメリカ人は、みんな陽気だということ。日本人は控えめな人が多いので、アメリカ人のような社交性を身につけた方がよいと思いました。もう1つは、食事の量がとても多く、持ち帰り用の容器を置く飲食店があることに驚きました。

小山寛史(右から10人目)

最初は不安がたくさんありましたが、事前研修を重ねることで、不安が少しずつ無くなり、代わりになり期待が大きくなっていきました。

日本の農業とは比べ物にならない規模の大きさに、驚かされました。

小田嶋薫(右から11人目)

一人では何もできない自分が、アメリカという何もわからない土地で生活することに、最初は不安が一杯でした。

しかし、自分たちだけでホストファミリーと生活することを経験し、これからは何でも自分でするという前向きな気持ちが強くなりました。

渋谷琉稀(右から12人目)

# 大和優雅A画祭

## 開催

やまとうゆうやえいがさい



**涌**谷町黄金大使で映画監督の大和優雅監督の凱旋イベント「大和優雅A画祭」が、10月23日(日)に、仙台市青葉区の桜井薬局セントラルホールにおいて開催されました。

このイベントは、「星の部」と「桃の部」の2部構成で、大和監督がプロデュースする映画と演劇を同時に楽しめるものとなっております。映画と演劇は似ているようにして、業界は全く異なるそうです。大和監督は、その2つの業界に風穴を開けるようにして活動されていて、異端児のような存在となっております。

会場では、大和監督ご自身が受付に立ち、訪れる映画・演劇ファンや縁のある方々一人ひとりと交流し、親交を深めていました。

「星の部」では、映画最新作の「ステルススター」を上映したほか、大都会での活躍を夢見て上京した2人の若者の葛藤と生き抜くために目覚めようとする産声を表現した演劇「たんざないと〜EYESight〜」と、東日本大震災によって変わってしまった東北の未来とそのことに立ち向かう現代の白虎隊を表現

した演劇「ホワイトタイガース」が上演されました。「ステルススター」に出演していた2人の子役も会場に駆けつけ、撮影当時のことについてステージトークが行われました。

「桃の部」では、大和監督の映画デビュー作「つるしびな」を、映画音楽監督の千葉秀さんと実際に出演していた女優の花村怜美さんとともに観賞しながら撮影当時の裏話を聞くと、「コメンタリー上映」が行われました。一度見たことがある人にとっては、これまでとは違った角度で楽しめる上映会となりました。

また、涌谷町PR企画として今年の「秋の山唄全国大会」にも出場された「民謡ガール」の堀内みのりさんによる「秋の山唄」をステージで披露。

涌谷町公式観光PRキャラクターの「城山の金さん」も登場し、「第32回秋の山唄全国大会」をPRしてまいりました。

涌谷町黄金大使として郷土をPRしながら、表現の世界で映画と演劇の融合という新たな分野の開拓する大和優雅監督のさらなる活躍が期待されます。



### 浦谷町から科学者を育てよう 冬の電子工作教室を開催

「浦谷町から科学者を育てよう！」をキャッチフレーズに、工作を楽しみながらも、「なぜ？」という疑問を持ってもらい、科学する心を育みたいと考え、クラブ員一同は活動しています。

冬季工作教室のテーマは、小学1年生～3年生は工作をする楽しさと電子回路を知ってもらうために、モーターで動く「パコカー」、小学4年生～6年生は、電子回路の組み立てとセンサーの働きを知ってもらうために、「ライン・

トレース・カー」を組み立てる予定です。

▼日時 12月18日(日)

9時～12時

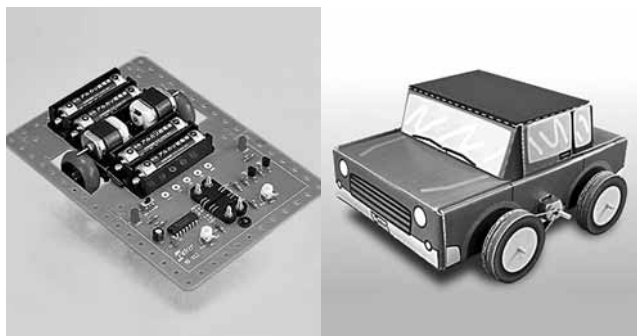
▼場所 浦谷公民館

▼参加費 無料

▼募集定員 低学年(小学1年生～3年生)の部・高学年(小学4年生～6年生)の部それぞれ10名ずつ(定員になり次第締め切らせていただきます)

▼申込方法 電話で12月10日までに左記までお申し込みください。

▼問い合わせ先 浦谷町HAMクラブ会長 大泉 ☎43-4107



工作で作る作品イメージ(左)ライントレースカー(右)パコカー

### 障害について理解を深めよう わくやふれあいフェスタ

12月3日からの障害者週間に、浦谷町障害者自立支援協議会では、障害のある人もない人も、楽しみながら障害への理解と関心を深められるイベントを開催します。

▼日時 12月10日(土)

9時から14時

▼場所 浦谷公民館

▼内容

●ステージ

・9時45分 開会式、浦谷中学校吹奏楽部による演奏

・10時20分 盲導犬つてなんだろう(日本盲導犬協会)

・10時40分 福祉事業所によるステージパフォーマンス

・11時15分 講演会「障害者スポーツについて」

●販売コーナー

・9時から14時 障害福祉サービス事業所の皆さんが出店

●体験コーナー バスケツトや陸上競技用の車いすの乗車体験、盲導犬体験歩行

●抽選会

むすび丸や城山の金さんと一緒に、多くの皆さまのご参加をお待ちしております!

▼問い合わせ先 浦谷町障害者自立支援協議会事務局 ☎

43-15571 福祉課 ☎43-15111(内線527)

### さくらんぼこども園 なかよしルーム 親子でつくろう

1月のなかよしルームでは、親子でクッキングをしたり、お面作りをしたりして遊びます。

みんなで美味しい時間、楽しい時間を過ごしませんか?ぜひ、遊びに来てください。お待ちしております!



▼対象 6カ月～2歳までのお子さん、来年度さくらんぼこども園に入園予定のお子さん

▼日時 1月18日(水) 10時～11時

●1月18日(水) 10時～11時  
簡単おやつを親子で作って、みんなでお茶会を計画します。

●1月25日(水) 10時～11時  
親子で節分のお面を作って遊びます。

▼場所 さくらんぼこども園 支援室

▼参加方法 参加を希望する方は、事前に電話で担当までご連絡してください。

▼問い合わせ先 さくらんぼこども園担当白戸 ☎43-681

### みんなの家にサンタがやってくる!

ご家族が用意したプレゼントを預かり、クリスマススイブにサンタがお届けします。

▼配達日 12月24日(土)

18時30分～20時頃

▼募集人数 先着15人

▼募集期間 12月5日(月)～20日(火)

▼申込方法 電話申込

▼プレゼント搬入 贈り主の名前を貼って12月15日(木)～20日(火)9時～17時に八雲児童館に持参してください。

▼問い合わせ先 八雲児童館 ☎42-2617



皆さんのこれからの健康を支えます

平成29年度の各種健(検)診の申し込みが始まります

《健(検)診項目》

特定健診、後期高齢者健康診査、若年者健康診査、結核・肺がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、成人歯科健診、節目人間ドック  
※対象年齢や料金など詳しい内容については、申込案内をご覧ください。

《健(検)診は受けたほうがいいの?》

健診を受ける目的は、今の自分の体の状態を知り、生活習慣の改善をすることで病気を予防し、重症化を防ぐことです。また、がん検診を受ける目的は、毎年受けることで、早期発見・早期治療へとつなげることです。病気になるとうつなげると自分のしたいことができなくなったり、治療費がかかるなど経済的に負担が増えますので、「健(検)診を受ける」ということは、健康への先行投資ではないでしょうか。「何かみつかったら怖いから」、「どこも何ともないから」受けないという健(検)診を、「受けて得した健(検)診」に変えてみませんか?

《浦谷町国民健康保険加入の40～74歳の方は全員が「特定健診」の対象です!》

平成29年度も対象者全員に受診票をお届けします。脳卒中や心筋梗塞などの生活習慣病を引き起こす血管の変化は、ジワジワと進んでいきます。その間自覚症状はありませんが、血管を傷つける危険因子がないかどうか毎年チェックするのが『特定健診』です。

年に一度、特定健診を受けて、自分の体と生活習慣を見直す機会にしましょう。職場の健診や個人で人間ドックを受けている方は、健診結果を健康課健康づくり班までお持ちいただきますようお願いいたします。

《この機会を見逃さないでください! 節目人間ドック》

3万円相当の検査内容のところ、浦谷町国民健康保険加入者は「無料」、社会保険加入者は「4,500円」で受けられます。何と言っても仕事で忙しい男性の皆さまには、町で実施する全ての健(検)診項目を一日で受けることができ、女性も子宮頸がん検診、乳がん検診以外は一日で受けることができます。時間も経済的にもお得です。来年度、40・45・50・55・60・65歳の方はぜひご利用ください。

各種健(検)診の申込方法

12月1日(木)以降に地区の健康推進員が各家庭に申込書をお届けします。後日健康推進員が回収に伺いますので、お渡しください。なお、回収日までに提出できない場合は、12月19日(月)までに健康課健康づくり班へ直接お持ちください。

▶ 問い合わせ先

健康課健康づくり班 ☎43-5111 (内線525)

▼ 問い合わせ先  
づくり班 ☎43-5111  
健康課健康

健診・相談名	受付日時	対象者	場所	相談内容
4ヵ月児健康診査	12月14日(水) 13:00~13:15	H28年7月生 8月生	集団医療福祉センター 検診室	身体計測、健康相談、小児科医診察、初期離乳食指導
1歳2ヵ月児育児相談	12月8日(木) 9:15~9:30	H27年9月生 10月生		身体計測、健康相談、歯科相談(歯ブラシ持参)、離乳食の実演・指導・試食
2歳6ヵ月児歯科健康診査	12月13日(火) 13:00~13:15	H26年5月生 6月生		身体計測、健康相談、歯科診察(歯ブラシ持参)

子ども健康カレンダー  
相談・健康診査の対象家庭には通知しますが、日程・受付時間を確認し、お越しください。  
母子健康手帳は随時交付しています。妊娠がわかった時点で早めに交付を受けてください。なお、交付を希望される人は、事前に電話でご連絡ください。

職場や飲食店でも分煙している所は増えていきます。喫煙ルームに換気扇や空気清浄機を設置し、受動喫煙を防ぐ工夫をしているのが分かります。それでも、タバコの煙を完全に除去しきれない場合があります。受動喫煙はタバコの好き嫌いの問題ではなく、命や健康にも影響を及ぼします。まわりの人を受動喫煙から守るためには完全禁煙が不可欠になります。家族を思って換気扇の下で吸っているお父さん、この際、禁煙してみてくださいいかがでしょうか。

わくや健康ステップ21計画  
「たばこ対策推進中」  
知って得する! たばこの話  
タバコと受動喫煙①  
家族のために、換気扇の下で喫煙するお父さんも多いのではないのでしょうか。家族を思っているその行動は本当に応援したいとは思いません。しかし、換気扇の下や閉めたドアに近い屋外での喫煙からの受動喫煙は、喫煙者のいない家庭の3・23倍にも及ぶとの報告があります。せつかく家族のために受動喫煙を避けようと工夫しているのに、残念なことになってしまいます。  
職場や飲食店でも分煙にしている所は増えていきます。喫煙ルームに換気扇や空気清浄機を設置し、受動喫煙を防ぐ工夫をしているのが分かります。それでも、タバコの煙を完全に除去しきれない場合があります。受動喫煙はタバコの好き嫌いの問題ではなく、命や健康にも影響を及ぼします。まわりの人を受動喫煙から守るためには完全禁煙が不可欠になります。家族を思って換気扇の下で吸っているお父さん、この際、禁煙してみてくださいいかがでしょうか。